



J R 連 合 NEWS

J R 産 業 に 集 う
す べ て の 仲 間 の
J R 連 合 へ の
総 結 集 を !!

2023 年 度

N o . 9

2023年7月13日

日本鉄道労働組合連合会

台湾鐵路工会第15次訪台団

友好協定を更新し、相互の連帯を確認する！

J R 連 合 は、台 湾 鉄 道 の 労 働 組 合 で あ る 台 湾 鉄 路 工 会 と の 友 好 協 定 を 締 結 ・ 更 新 す る た め、荻 山 市 朗 会 長 ほ か 4 名 か ら な る 「台 湾 鉄 路 工 会 第 15 次 訪 台 団」を 結 成 し、6 月 26 日 ～ 30 日 に 台 湾 を 訪 問 し た。



J R 連 合 は 結 成 以 降、世 界 の 労 働 者 と の 連 帯 行 動 を 重 視 し、様 々 な 国 際 連 帯 活 動 に 積 極 的 に 取 り 組 ん で き た。J R 連 合 と 台 湾 鉄 路 工 会 と の 交 流 は、1993 年 6 月 21 日 付 で 「日 華 鉄 道 労 働 者 人 物 交 流 に 関 す る 協 定」を 締 結 し て 以 降、2019 年 11 月 の 第 14 次 訪 問 団 に 至 る ま で 毎 年 実 施 し て き た。2020 年 初 以 来 の コ ロ ナ 禍 に よ り、中 断 を 余 儀 な く さ れ て い た が、入 出 国 に 制 限 等 が な く な っ た こ と か ら 相 互 交 流 を 再 開 し、協 定 の 更 新 に 至 っ た も の で あ る。

訪 問 初 日 に は、台 湾 鉄 路 工 会 の メ ン バ ー か ら 熱 烈 な 歓 迎 を 受 け る 中、J R 連 合 荻 山 会 長 と 台 湾 鉄 路 工 会 の 陳 世 杰 理 事 長 が、友 好 協 定 書 に 調 印 を 行 っ た。荻 山 会 長 は、「今 回 の 協 定 更 新 を 礎 に、両 者 の 連 帯 が 一 段 と 深 ま る こ と を 願 う」と 挨拶 し た。

そ の 後、台 湾 鉄 道 の 国 有 民 営 化（公 有 化）を 2024 年 1 月 に 控 え る 中、台 湾 鉄 路 工 会 が 組 合 員 の 労 働 条 件 を 維 持 す る た め、様 々 な 交 渉 を 政 府 と 行 っ て い る 最 中 で あ る こ と を 踏 ま え、J R 連 合 の 宮 野 勇 馬 企 画 ・ 国 際 局 長 か ら、日 本 の 国 鉄 分 割 民 営 化 の 時 の 状 況 に つ い て 説 明 を 行 う と と も に、最 優 先 課 題 で あ る 安 全 の 確 立 や 組 合 員 の 生 活 を 支 え る 様 々 な 制 度 に つ い て の 意 見 交 換 や、台 湾 鉄 路 工 会 へ の ア ド バ イ ス な ど を 行 っ た。

歓 迎 交 流 会 に は、台 湾 鉄 路 管 理 局 ト ッ プ の 杜 微 局 長 も 出 席 し、公 社 化 後 も 安 全 な 鉄 道



を 不 断 に 追 求 し て い く こ と の 重 要 性 等 に つ い て 意 見 を 交 わ し た。

J R 連 合 は 引 き 続 き、綱 領 に 掲 げ る “世 界 平 和 の 実 現” に 向 け、理 念 を 同 じ く す る 国 内 外 の 労 働 者 と 連 帯 し て 取 り 組 ん で い く。